

京都市交響楽団

2014年度新指揮者体制決定

(2014年4月から)

広上 淳一

(第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザー)

Junichi Hirokami, 12th Chief Conductor & Music Advisor

高関 健 (常任首席客演指揮者)

Ken Takaseki, Principal Guest Conductor

下野 竜也 (常任客演指揮者)

Tatsuya Shimono, Guest Conductor

大友 直人 (桂冠指揮者)

Naoto Otomo, Conductor Laureate



Kyoto Symphony Orchestra



京都市交響楽団(京響)は、現・常任指揮者 広上淳一氏の任期が2014年3月末で満了となることに伴い、2014年4月から指揮者体制を一新し、広上淳一氏が第12代常任指揮者兼ミュージック・アドバイザーに、また新たに、常任首席客演指揮者として高関健氏、常任客演指揮者として下野竜也氏を迎えることとなりました。任期はいずれも3年間(2017年3月末まで)で、広上氏は年2回の定期演奏会及びその他の主催公演、高関氏と下野氏は年1回の定期演奏会及びその他の主催公演に出演し、それぞれの手腕をふるいます。

広上氏は、2008年4月の第12代常任指揮者就任以来、京響メンバーと信頼関係を深め、演奏面の飛躍的な向上のみならず、聴衆、評論家から高い評価を得るなど、大きな功績を残してきております。従って広上氏には、2014年度からも常任指揮者として引き続き京響のためにご尽力いただくのみならず、ミュージック・アドバイザーというポストを新設し、兼任していただくことで、2016年に創立60周年という大きな節目を迎える京響のさらなる飛躍のため、様々な音楽的アドバイスをいただきます。

さらに、広上氏の常任指揮者就任時より毎年度、京響主催公演に登場して京響メンバーと聴衆から根強い支持を得ている高関氏と下野氏が新たに指揮者陣に加わることで、広上氏とともに京響の主催公演をより一層充実させてまいります。

高関氏は、第9代常任指揮者 井上道義氏の時代に5年間(1990年4月~1995年3月)指揮者というポストを務めたのちも、京響とは長年に亘り親密な関係を築き上げてきました。群馬響、札幌響等で重要なポジションを歴任してオーケストラを鍛え上げる素養に優れた高関氏のもと、京響は着実にレベル・アップを図ります。

また下野氏は、師事した広上氏はもちろん、2001年の京響主催公演初登場以来、京響メンバーからも厚い信頼を寄せられています。2001年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝後の活躍はめざましく、特に近年、読売日響で新作初演をはじめ近・現代作品のプログラムによる公演が高く評価されている下野氏のもとで、京響は意欲的なレパートリー拡大に取り組みます。

2014年度から京響は、広上氏、高関氏、下野氏、さらには桂冠指揮者の大友直人氏という、名実ともに現在の日本を代表する指揮者陣による新たな体制で、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指してより大きく前進してまいります。これからの京響に、皆様どうぞご期待ください。

[この件についてのお問い合わせ]

京都市交響楽団(京都コンサートホール内)
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1-26
Tel.075-711-3110/Fax.075-711-2955